

(様式2(1))

事業所名 グループホーム 太子の郷

作成日: 令和元年 12月26日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	ご家族様への施設での暮らしの情報提供機会が十分でないので、今後はより一層コミュニケーションを密にとっていく必要がある。	ご家族様が意向等を言い易い関係性を構築し、意見等を基に、より良いサービスを提供する。	・誕生日会や行事食の開催時に、ご家族様にも参加を勧め、一緒に参加をしていただく機会を設ける。 ・認知症対応型共同生活介護計画書の定期モニタリングの際に、計画作成担当者から、各入居者様の現状をお伝えして、施設での暮らしに対する意向等を伺い、プラン立案やサービス提供に反映する。 ・事業所通信紙の定期的な発行の継続と郵送の際に意見を記入していただく用紙を同封する。	12ヶ月
2	1	外部評価内容と事業所の運営の連動性が十分でない。	年度の事業所計画に外部評価の内容を盛り込んで、事業所全体で目標達成への意識の向上を図る。	・次年度の事業所計画で外部評価の内容と目標等を設定し、通年で継続実施できる枠組みを作る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。